

令和元年度 田原本町社会福祉協議会事業報告

1. 事業実施概要

令和元年度は、基本方針にある“住民と共に歩む社協”として、住民をはじめとする多様な地域関係者との「新たなつながり」の創出を図りながら、地域に密着した支援活動や支援体制づくりの推進に努めました。

また各事業の遂行にあたっては、誰もが安心できるまちづくりの実現にむけて「地域福祉活動計画」に基づき、住民主体と地域の実情に応じた活動が活発・着実に展開されるように実施しました。

事業の組み立て

- (1) 地域福祉活動の推進 — 福祉の理解を深める取り組みを通じた、地域福祉活動が活発に展開される基盤づくり —
- (2) 生活支援事業の推進 — 利用者に寄り添う支援活動を基本に、各関係機関との重層的な連携体制の構築 —
- (3) ふれあいセンターの管理運営 — 指定管理者として、福祉と経営からの双方の視点を大切にした堅実な施設管理と運営 —
- (4) 事務局運営の充実強化 — 地域ニーズに即応した事業展開のための計画的な事務局運営体制づくり —
- (5) 専門職の派遣による福祉施策の充実 — 福祉関係等専門職の派遣により、専門性と安定を併せ持った福祉施策への展開 —

2. 各施策・事業の実施状況 【〔〕前年度実績、中止…新型コロナウイルス感染症拡大防止のため】

(1) 地域福祉活動の推進

1)福祉を身近に感じる機会づくり

◇たわらもと社協ファミリーまつり

ボランティアや福祉団体などの協力による、子どもを対象とした家族で楽しめるイベントの開催と、共同募金事業、ボランティア・福祉団体並びに本会事業の事業紹介や啓発活動

・開催日…8/25 ・協力者…123名/13団体〔85名/10団体〕

2)福祉教育の充実

◇福祉教育推進連絡会（小・中学校の担当教員、社協で構成）

・開催日…9/6、12/9

◇小・中学校等における福祉体験学習等の職員派遣及び関係団体との調整（参加件数：6件〔7件〕）

- ・平野小学校4年生 11/5 車椅子・アイマスク体験
- ・北小学校4年生 11/14 車椅子・アイマスク体験
- ・田原本小学校4年生 1/30 車椅子体験

- ・南小学校3年生 2/18 車椅子・アイマスク体験
- ・北中学校1年生 11/13 認知症サポーター養成講座
(町内福祉施設職員、ボランティアの協力)
- ・田原本中学校1年生 1/17 車椅子・アイマスク・高齢者疑似体験・要約筆記・
点字・認知症サポーター養成講座
(町内福祉施設職員、ボランティアの協力)

◇町内各小・中学校、磯城野高等学校、高等養護学校への福祉教育及び学校ボランティア活動への助成…計9校

3)幼児の健全育成と子育て支援

◇幼児教室

すいせんの会（民生児童委員、主任児童委員から組織）の協力により、就園前の幼児と、その保護者を対象に集団遊びや季節の行事を行う教室

- ・開催日数…19回、3月開催は中止〔20回〕
- ・参加者数…38組〔42組〕

4)高齢者の見守り事業

◇福祉給食・見守り事業

一人暮らし高齢者等へ、見守りを兼ねた昼食の調理・配食をボランティア（ふれあいの会、なでしこの会、男性の民生児童委員有志）の協力により実施

- ・実施回数…48回〔48回〕
- ・対象者数…43名〔50名〕（内、新規…3名〔4名〕）
- ・調理ボランティア研修会「大和畜産ブランドについて」…中止

◇友愛訪問活動の推進（町老人クラブ連合会との連携）

老人クラブ女性部による会員相互の見守り訪問活動の推進

- ・対象者数…130名〔135名〕
- ・一人暮らし老人慰安会の開催…6/30、11/17
- ・友愛活動研修会「食と健康について」…中止

5)ボランティア活動支援

◇ボランティアセンター運営

- ・相談、ニーズ調整及び情報提供並びに啓発活動などを実施（随時）

◇ボランティア活動保険加入

- ・一般ボランティア活動…684名〔654名〕
- ・行事ボランティア活動…16件〔8件〕
- ・送迎ボランティア活動…1件〔1件〕
- ・福祉サービス総合補償…3件〔3件〕
- ・事故報告件数…1件〔0件〕

◇下記団体への活動助成 6団体

- ・OHP田原本
- ・ボランティアグループぶりっじ
- ・たすけあいの会「コスモス」
- ・田原本町手話サークルしきの会
- ・田原本おはなし会
- ・“生き粋サロン”ふれあいコスモス

◇レクリエーション物品貸出事業（ふれあいセンターとの連携）

サロン活動等で使用できるゲームや体操用具等の貸出を行い、地域での福祉活動の活性化を支援

- ・社協受付件数…17件（パイプ椅子、プロジェクター、玉入れ等）〔21件〕
- ・ふれあいセンター受付件数…11件（輪投げ、スカットボール、仮装衣装等）〔6件〕

6)福祉関係団体活動支援

◇田原本町共同募金委員会

地域福祉活動を積極的かつ計画的に展開するための財源を安定化し有効活用するために、下記会議を開催

- ・運営委員会…5/31、6/26、3/19
- ・審査委員会…2/26

◇下記団体の運営事務及び、研修会の企画・開催等を通じた地域福祉関係者間との連携を推進

- ・町民生児童委員協議会
- ・町ボランティア連絡協議会
- ・町母子寡婦福祉会
- ・「英霊にこたえる会」田原本町支部
- ・磯城郡老人クラブ連合会
- ・町老人クラブ連合会
- ・町身体障害者福祉協会
- ・町遺族会
- ・磯城郡遺族会

◇下記団体への活動助成

- ・町老人クラブ連合会
- ・町身体障害者福祉協会
- ・町母子寡婦福祉会
- ・町遺族会
- ・どんぐりの会
- ・のぞみ会田原本町支部
- ・町ボランティア連絡協議会

7)地域での支え合い・助け合い活動の推進

◇地域のつながり強化—**新**地域力強化推進事業（町委託事業）—

職員が積極的に地域に出向き、世代や分野をこえて支え合い・助け合える、住民主体の地域づくりができるよう、地域における取り組みへの支援

- ・活動者・地域への支援…407件
- ・アンケート調査等の課題把握実施…6自治会
- ・見守りマップの作成…2自治会
- ・学習支援者による座談会の開催…6/4
- ・「地域づくりシンポジウム」の開催（町長寿介護課との合同開催）…10/16

8)磯城郡社会福祉協議会への参画

- ◇磯城郡社会福祉協議会研修会「災害への備えを考える」への参加…11/9
- ◇郡域福祉団体・ボランティア団体への活動助成…8団体

(2) 生活支援事業の推進

1)相談支援

◇心配ごと相談事業（原則第4木曜日開催）

- ・開催数…12回
- ・相談者数…16名（内、面談者4名、電話対応12名）
- ・相談種別
内訳）住宅関係…6件、生計・職業・生業問題…1件、福祉関係…2件、

家族関係…5件、離婚問題…0件、財産問題…3件、
人権・法律問題…5件、事故関係…0件、苦情関係…1件
その他（消費者金融関係等）…2件 計25件（重複問題含む）

- ・相談員研修会…3/5、相談件数及び内容の報告等

◇生活福祉資金貸付事業（奈良県社会福祉協議会との連携事業）

- ・総件数…128件〔130件〕（内、新規件数…5件〔11件〕）
新規資金種別の内訳：福祉資金…3件、緊急小口資金…2件
- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急小口資金等特例貸付の受付…3/25開始

◇緊急小口資金貸付事業（善意銀行への寄附金を原資として実施）

- ・新規件数…57件〔42件〕

◇フードレスキュー事業（奈良県社会福祉協議会、(社)福)奈良県社会福祉事業団との連携事業）

窮迫した生活困窮者等へ安心・安定した相談支援活動を展開していくことを目的とした緊急的食料支援の実施

- ・延利用者数…71件〔40件〕

◇日常生活自立支援事業（奈良県社会福祉協議会との連携事業）

生活支援員の訪問等により福祉サービスの利用援助を実施

- ・総件数…5件〔6件〕
- ・支援員訪問回数…108回〔101回〕 ・訪問時間数…108.5時間〔79時間〕

2)障がい者・児への社会参加と生活支援

◇障がい児レクリエーション事業（町委託事業）

療育手帳、身体障害者手帳、精神保健福祉手帳を所持する児童等とその家庭を対象とした、交流会の実施

- ・参加者数…102名〔98名〕（内訳、対象者：35名〔33名〕、付添者：67名〔65名〕）
- ・開催日及び内容…8/27、神戸フルーツパーク大沢見学等

◇ほのぼのサロン（原則第2・第4水曜日開催）

主に精神障がい者等を対象に、交流の場づくりと社会参加への機会提供を目的としたサロンの開催（内容：体操や調理、レクリエーション、就労支援事業所の見学など）

- ・サロン…11回、延べ参加者数…90名(60名)
- ・カフェ…11回、延べ参加者数…87名(54名)

◇障害者等相談支援事業（町委託事業）

- ・障害者特定相談支援事業

障がい者が安心して自立した日常生活を送れるよう、福祉サービス利用に関する情報提供や相談などを行い、また、障害福祉サービス等を申請した方への計画作成や見直し

- 相談・情報提供…2,367件（来所、訪問、会議等）[2,823件]
- 計画作成・見直し…47件〔45件〕

- ・障害者一般相談支援事業

施設や病院から退所・退院するにあたり支援が必要な障がい者への地域移行に関

する相談支援（地域移行支援）や、継続した地域生活が不安定な障がい者に対し、見守りなどの連絡体制の確保など地域で密着したサポート（地域定着支援）の提供

相談・情報提供…1件〔3件〕

◇磯城郡地域自立支援協議会への参画

磯城郡における行政・福祉事業所・当事者団体等で構成された自立支援協議会への参画

- ・運営委員会、地域生活支援部会、相談支援部会、ワーキングチームへの出席
- ・加入団体数：52団体〔43団体〕

3)福祉用具貸出事業

◇福祉用具(電動ベッド、車椅子、送迎車両)貸出事業

町内在住者に対し、下記物品を貸与

- ・車椅子貸出件数…71件〔74件〕・車椅子乗降対応型車両貸出件数…56件〔76件〕
- ・電動ベッド貸出件数…0件〔1件〕

◇3人乗り自転車貸出事業（町補助事業）

1歳以上6歳未満までの子ども2人以上を養育する保護者に対し、3人乗り自転車を貸与

- ・新規利用者/総利用者数…3名/20名〔11名/24名〕
- ・所有台数…26台〔27台〕
- ・警察署職員を講師とした安全運転講習会の開催…4/22

(3) ふれあいセンターの管理運営

1)住民の憩いの場づくり

◇施設管理運営

田原本町の指定管理者として、福祉と経営の視点を併せ持つ管理運営

- ・開館日数…251日〔251日〕
- ・利用者総数…37,462名〔40,905名〕（内、団体利用…10件、127名〔234名〕）
- ・児童館利用者数…7,294名〔10,301名〕
- ・浴場利用者数…25,648名〔25,778名〕（内、介助浴…242名〔173名〕）
- ・喫茶利用者数…7,435件〔7,694件〕
- ・給食利用者数…2,872件〔3,245件〕

◇ふれあいセンター事業運営委員会

- ・開催日…5/15

◇各種交流会

世代間交流等を目的とした交流会の開催

- ・流しそうめん大会…7/7 約150名参加
- ・囲碁大会…7/13、7/24、32名参加〔32名〕
- ・もちつき大会…12/22、約170名参加〔約150名〕
- ・ワンランチ…全8回 利用者数590名〔492名〕

◇ふれあいフェスティバル…中止

◇レクリエーション物品貸出事業（再掲）

2)児童館事業

◇教室等の開催

- ・たまごっこ倶楽部（1歳前後の乳児の親子を対象に実施）
リズム運動、親子あそび等
実施回数9回、延べ参加者数125名
- ・あそぶデイ（就園前の1歳から3歳の親子を対象に実施）
色水あそび、小麦粉ねんど、公園ピクニック、エアマットあそび等
実施回数9回、延べ参加者数221名
- ・おはなしひろば（親子のふれあいを目的とした絵本の読み聞かせ）
実施回数9回、延べ参加者数129名
- ・てらこやくらぶ（主に小学生を対象とした宿題に取り組む学習支援事業）
実施回数36回、延べ参加者数144名

◇児童館イベント

- ・屋内キャンプ（子どもの自主性と協調性を育む機会づくり）
開催日…6/29、参加者数20名、場所:社会福祉協議会大ホール
- ・夏休み工作…8/4、参加者数20名
- ・その他…おばけやしき、クリスマス会、節分会等の開催

3)高齢者・障がい者支援事業

◇ふれあい体操

- 看護、介護職員による健康チェックや体力の向上を目的とした体操の実施
- ・開催日…毎週水曜日：会員35名、金曜日：会員30名
 - ・総利用者数…1,534名〔1,912名〕

◇ふれあい教室

- 「つながり・居場所づくり」を目的に、誰もが気軽に参加できる趣味教室の開催
- ・男性料理教室…実施回数8回、延べ参加者数41名
 - ・手芸・工作教室…実施回数22回、延べ参加者数206名

4)その他、受け入れ等の実施

- ・おもちゃ病院の実施（年2回実施、延べ60組のおもちゃ診察）
- ・田原本中学校の職場体験受け入れ（4名）

(4) 事務局運営の充実強化

1)事務局運営

◇理事会及び評議員会

- ・理事会…5/31、6/26、3/19
- ・評議員会…6/26、3/27

◇善意銀行の運営

- ・一般寄附…538,071円/27件〔2,884,984円/29件〕
- ・物品寄附…車椅子1台、福祉体験用杖10本

◇社協賛助会員の募集による社協会員制度の拡充

- ・個人、団体会員…28件/303,000円〔29件/300,000円〕
- ・賛助会員…3件/15,000円〔4件/20,000円〕

◇「地域福祉活動計画」の進捗管理にむけた、町担当課との合同会議の実施

2)広報・情報提供機能

◇広報「よろこび」発刊事業

年3回発刊。全戸配布、及び赤い羽根共同募金協力企業等への送付

- ・発刊月…7月、10月、2月

◇ホームページの運営

社協の各種事業、共同募金運動などについて適時更新

- ・より見やすく分かりやすい内容にむけて、8月に全面リニューアルの実施

◇町広報紙、情報紙「田原本ダイスキ！」への本会に関する情報の掲載

3)各関係機関との連携・協働の充実

- ・日本赤十字社田原本町分区に関する社資募集事務
- ・役場関係部署や中和福祉事務所などへ低所得者や複合課題ケース等への支援に係る調整を行うとともに、民生児童委員やボランティアとも連携した課題解決
- ・幼児教室事業や子育て支援に関し、町保健センター等との連携
- ・社会福祉実習生の受け入れ…天理大学3名

(5) 専門職の派遣による福祉施策の充実

1)町行政への派遣（6月より実施）

福祉関係有資格者の専門職を町行政へ派遣することにより、安定と地域に根差した福祉施策への展開及び活性化を図る

- ・長寿介護課（地域包括支援センター）への派遣者総数…10名